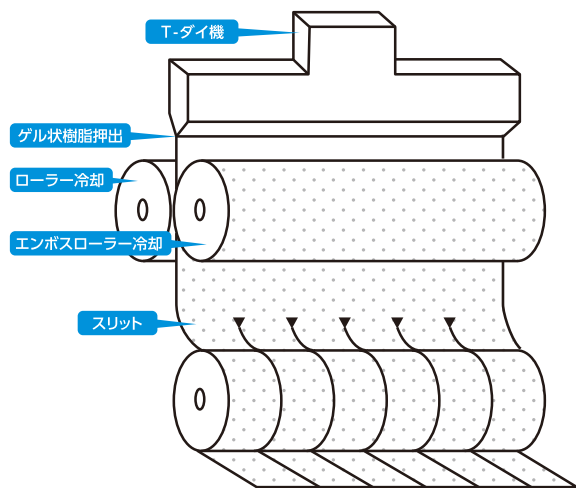


ポリエチレン手袋 製造工程イメージ図

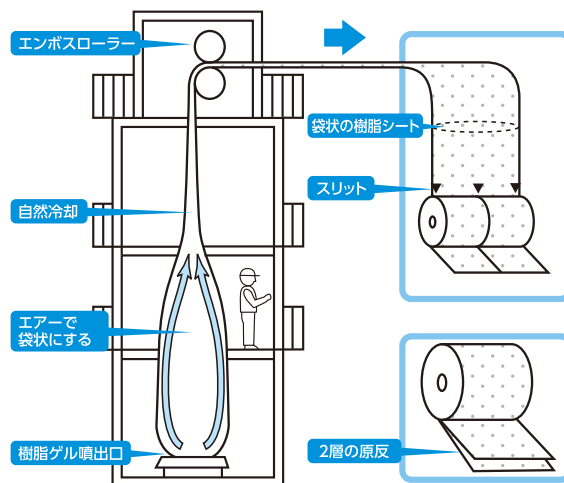
フィルム製造工程(T-ダイ)



フィルム成型機 T-ダイは原料のポリエチレンを溶解させ押し出し口から押し出されたポリエチレンをローラーで挟み込み生産します。

※フィルムの厚みを均等に生産できる製法ですが、極端に薄いフィルムの製造は向きません。

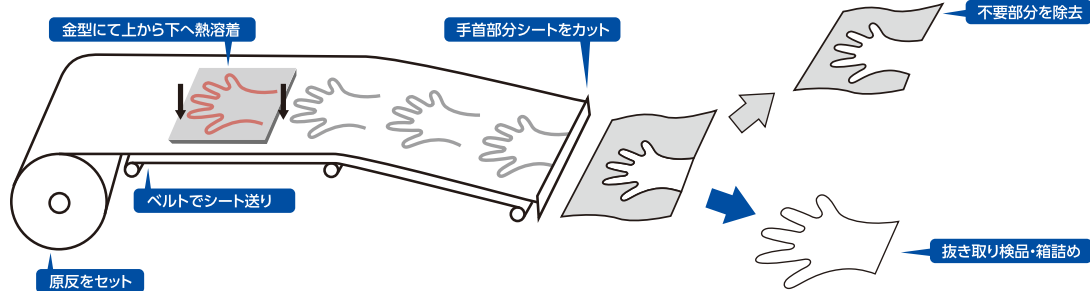
フィルム製造工程(インフレーション)



フィルム成型機（インフレーション）は溶解させた原料を押出量、風圧を調整しながら膨らまし（ゴム風船のように）生産します。

※T-ダイと比べて薄いフィルムの製造が可能です。

成型工程



成型機にポリエチレン原反をセットし、ベルトで原反シートを送り、加熱された金型にて手袋型に熱溶着した後、手首部分をカット、その後、製品とバリ（不要部分）に分けます。

※インフレーションの原反は2層のため1巻の原反を成型機にセット ※T-ダイの原反は単層のため2巻の原反を成型機にセット

ポリエチレンとは？

◆ポリエチレン (PE) とは？

ポリプロピレン、ポリ塩化ビニル、ポリスチレンとともに、四大プラスチックのひとつです。プラスチックは、世界での生産体積が非常に多く、その中でも最も生産が多いのは PE です。PE は各種成型方法との組み合わせで様々な製品に加工されています。また、製造方法、使用用途により数種類に分かれます。

◆高密度ポリエチレン (HDPE)

素材自体に強度がありますが、裂けに弱いのが特徴です。また、製造方法から低圧法ポリエチレンともいわれています。主原料として使用される製品は、手袋、レジ袋、バケツ、ビールクレートなど。

◆低密度ポリエチレン (LDPE)

素材自体にしなやかさと伸びがあるのが特徴です。また、製造方法から高圧法ポリエチレンともいわれています。主原料として使用される製品は、手袋、ゴミ袋、タレビン、気泡緩衝剤など。